



# 健康ステーション

健康増進課 TEL 786-1855 FAX 786-0096

種別	とき	ところ	受付時間	内容
4か月児健診	4月10日(金)	保健センター	13:15~14:10	診察、身体計測、育児相談、離乳食相談 <b>持ち物</b> 母子健康手帳、健診票、バスタオル
7か月児・10か月児相談	〈高崎線東側〉 4月7日(火) 5月12日(火)	総合福祉センター 2階児童館	9:30~10:30	保健師による身体観察、身体計測 ※対象児は、7か月児と10か月児です。 <b>高崎線を挟んで、東側は総合福祉センター、西側は保健センターで行います。</b> その他、電話にてご相談ください。 <b>持ち物</b> 母子健康手帳、問診票、バスタオル
	〈高崎線西側〉 4月13日(月) 5月11日(月)	保健センター		
1歳6か月児健診 (個別通知あり)	4月22日(水)	総合福祉センター 2階児童館	13:15~14:10	内科・歯科診察、歯科指導、身体計測、育児・発達・幼児食相談 <b>持ち物</b> 母子健康手帳、問診票、バスタオル
3歳3か月児健診 (個別通知あり)	4月17日(金)	保健センター	13:15~14:10	内科・歯科診察、目の検査(屈折検査)、身体計測、育児・発達・幼児食相談、検尿 <b>持ち物</b> 母子健康手帳、問診票
フッ素塗布 (※有料)	4月27日(月) 6月1日(月)		1回目 13:30~14:00 2回目以降 14:00~14:30	<b>対象</b> 1歳~就学前まで、6か月ごとに塗布します。 <b>持ち物</b> 母子健康手帳、幼児用歯ブラシ、タオル <b>費用</b> 1,430円(税込) ※現金のみ 問合せ ☎ 口腔保健センター(北足立歯科医師会) ☎048-596-0275

種別	とき	ところ	予約締切	対象 および 内容	定員
マタニティクラス 《要予約》*1	4月9日(木) 14:00~16:00	保健センター	4月6日(月)まで	<b>対象</b> 妊娠16~32週の妊婦 プレママカフェ：交流会、妊娠中の栄養のとり方などの話 <b>持ち物</b> 母子健康手帳、筆記用具	6人
	4月20日(月) 13:30~16:00		4月15日(水)まで	<b>対象</b> 妊娠20~34週の妊婦 出産準備クラス：妊娠経過から出産の話、安産体操、交流会 <b>持ち物</b> 母子健康手帳、筆記用具、飲み物	10人
パパママ体験クラス 《要予約》*1	5月9日(土) 10:00~12:00		5月1日(金)まで	<b>対象</b> 妊娠24~35週の妊婦と夫 沐浴(お風呂)の実習、新生児の保育、夫の妊婦体験 <b>持ち物</b> 母子健康手帳、筆記用具、手拭きタオル	各9組
	6月6日(土) 10:00~12:00		6月3日(水)まで		
共育(トモイク)クラス 《要予約》*1	7月29日(水) 10:00~14:30		7月22日(水)まで	<b>対象</b> 育児休暇取得を予定または取得中の夫、これから父親になる予定の人 午前：簡単ランチ料理教室 午後：赤ちゃんのお世話の仕方 <b>持ち物</b> 筆記用具、手拭きタオル、エプロン、三角巾、ふきん、マスク <b>費用</b> 500円(食材費、保険代)	12人

(注意) ・母子健康相談については、託児はありません。  
・講義内容についての動画・写真撮影は、ご遠慮ください。

\*1) 定員になり次第締め切りです。

種別	とき	ところ	受付時間	対象 および 内容
おとなの健康相談 お立ち寄り健康相談 	5月19日(火)	保健センター	9:30~11:00	<b>対象</b> 成人 <b>内容</b> 血圧測定、生活習慣病予防・バランスの良い食事のとり方などの相談、コバトンALKOOマイレージ登録会 ※気軽に立ち寄りください！ ※奇数月のみの開催になります。
家族のつどい	4月23日(木)		13:30~16:00	<b>対象</b> 統合失調症の疾患を持つ患者の家族 <b>内容</b> 統合失調症の疾患を持つ患者の家族が悩みを語り合い、気持ちを分かち合う会です。

※保健センターの駐車場は数に限りがありますので、ご了承ください。

# 令和8年度 予防接種の変更のお知らせ

## ほう 帯状疱疹定期予防接種



詳しくは ☎ 健康増進課 ☎ 786-1855

### 帯状疱疹とは？

水痘・帯状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経に沿って、痛みを伴う水ぶくれが現れる皮膚の病気。皮膚症状が治った後に痛みが残ることがあり、日常生活に支障をきたすこともあります。痛がゆい、赤いプツプツが出たら病院の受診が推奨されます。予防接種には、帯状疱疹やその合併症に対する予防効果が認められています。

帯状ほう疹定期予防接種は、年度内に65歳になる人が対象ですが、経過措置として令和11年度までは65歳を超える人を5歳刻みで定期接種の対象とします。



対象者は年度により異なるため、希望する人は定期接種の機会を逃さないようご確認ください。

令和8年度 定期接種対象者	接種日に市内に住所がある人で、①か②に該当し、今までに帯状疱疹の予防接種をしていない人。 ①次の生年月日に該当する人 <b>65歳</b> ：昭和36年4月2日～昭和37年4月1日 <b>70歳</b> ：昭和31年4月2日～昭和32年4月1日 <b>75歳</b> ：昭和26年4月2日～昭和27年4月1日 <b>80歳</b> ：昭和21年4月2日～昭和22年4月1日 <b>85歳</b> ：昭和16年4月2日～昭和17年4月1日 <b>90歳</b> ：昭和11年4月2日～昭和12年4月1日 <b>95歳</b> ：昭和6年4月2日～昭和7年4月1日 <b>100歳</b> ：大正15年4月2日～昭和2年4月1日 ②接種日に60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり、日常生活がほとんど不可能な人（身体障害者手帳1級を持つ人）※接種希望者は、身体障害者手帳を医療機関にご提示ください。	
	接種期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日
助成回数	生涯でどちらか一方のワクチンを1度限り	
ワクチンの種類	生ワクチン（商品名：ビケン）	組換えワクチン（商品名：シングリックス）
接種回数	1回	2回 注1)注2) 2回目は通常2か月以上あけて接種
自己負担額 <small>※生活保護受給者は無料。 受給者証をご提示ください。</small>	4,700円	16,700円（1回あたり）
接種方法	実施医療機関に予約を入れ、マイナンバーカードなど（氏名・生年月日・住所が確認できるもの）を持参し、自己負担額を支払ってください。	



厚生労働省ホームページ 市ホームページ

(注1) 標準では2か月間隔で2回接種しますが、2か月を超える場合、6か月後までに接種することが推奨されます。

(注2) 帯状疱疹ワクチンの交互接種（生ワクチンと組換えワクチンを組み合わせて接種）はできません。

## ほう 帯状疱疹任意予防接種の一部助成制度



対象者	接種日に50歳以上で、市内に住所がある人 ※次のいずれかの場合は、助成の対象外です。 ・帯状疱疹定期予防接種の対象者 ・過去に帯状疱疹予防接種を受けたことがある人 ・桶川市・北本市・伊奈町・鴻巣市以外の医療機関で接種予定の人
助成額	1回につき4,000円
接種方法	桶川市・北本市・伊奈町・鴻巣市の実施医療機関に予約を入れ、マイナンバーカードなど（氏名・生年月日・住所が確認できるもの）を持参し、助成額を差し引いた料金を支払ってください。

# 高齢者肺炎球菌定期予防接種



高齢者肺炎球菌定期予防接種に使用されるワクチンが、令和8年4月より、<sup>きょうまく</sup>23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチンから沈降20価肺炎球菌結合型ワクチンに変更になります。これにともない接種費用（自己負担額）が変更になります。

既に個別通知を受け取っていて未接種の人が、令和8年4月以降に定期接種を受ける場合も、ワクチンの種類および接種費用は下表のとおりになります。

対象者	接種日に市内に住所がある人で以下の⑦か⑧に該当し、今までに肺炎球菌（種類にかかわらず）の予防接種をしていない人。 ⑦接種日に満65歳の人 ⑧接種日に60～64歳で、心臓・腎臓または呼吸器の機能の障害や、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり、身体障害者手帳1級を持つ人 ※接種希望者は、身体障害者手帳を医療機関に提示してください。
ワクチンの種類	沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン（商品名：プレベナー20） ←令和8年4月より変更 ※ワクチンに含まれる血清型において23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチン（商品名：ニューモバックスNP）よりも、高い有効性が期待されます。
接種回数	1回
自己負担額	7,300円 ←令和8年4月より変更 ※生活保護受給者は無料。受給者証を提示してください。
接種方法	実施医療機関に予約を入れ、マイナンバーカードなど（氏名・生年月日・住所が確認できるもの）を持参し、自己負担額を支払ってください。



厚生労働省ホームページ 市ホームページ

# 高齢者肺炎球菌任意予防接種の一部助成制度



対象者	接種日に65歳以上で市内に住所がある人 ※次のいずれかの場合は、助成の対象外です。 ・高齢者肺炎球菌定期予防接種の対象者 ・過去に23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチンを2回以上受けた人 ・過去5年以内に23価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチンを受けたことがある人 ・過去に結合型高齢者肺炎球菌ワクチン（20価または21価）の接種を受けたことがある人 ・桶川市・北本市・伊奈町・鴻巣市の実施医療機関以外で接種予定の人
ワクチンの種類	定期接種と同じ種類のワクチン（沈降20価肺炎球菌結合型ワクチン）
助成額	1回につき3,000円
接種方法	桶川市・北本市・伊奈町・鴻巣市の実施医療機関に予約を入れ、マイナンバーカードなど（氏名・生年月日・住所が確認できるもの）を持参し、助成額を差し引いた料金を支払ってください。

# 桶川市帯状疱疹・高齢者肺炎球菌予防接種実施医療機関

※市外の実施医療機関は、健康増進課へ問い合わせてください。

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
朝日内科歯科医院 ◎○△	774-9385	上日出谷植原整形外科 △	789-2200	豊田医院 ◎○△	728-2377
いけだファミリークリニック桶川 ◎○△	788-1167	川田谷クリニック ◎○△	787-2531	なかた呼吸器科内科クリニック ◎ △	729-2811
大谷記念病院 ◎○△	728-2411	神崎皮フ科クリニック◎	778-3911	ファミリー・ファースト・クリニック ◎○△	777-3000
おかべ耳鼻咽喉科医院 ◎○△	772-3492	蔵田医院 ◎○△	771-1446	ベニバナファミリークリニック ◎○△	787-0002
桶川医療クリニック ◎○△	786-5200	栗原クリニック ◎ △	786-2168	渡辺医院 ◎○△	787-2181
桶川K.Nクリニック ◎○△	787-7715	小島医院 ◎○△	771-1212		
桶川中央クリニック ◎○△	786-6628	埼玉県央病院 ◎○△	776-0022		
桶川日出谷診療所 ◎ △	786-7715	鈴木内科医院 ◎○△	787-3000		

◎帯状疱疹：組換えワクチン接種を実施  
○帯状疱疹：生ワクチン接種を実施  
△高齢者肺炎球菌予防接種を実施

# 妊婦を対象としたRSウイルス感染症予防接種（母子免疫ワクチン）

詳しくは ☎ 健康増進課 ☎ 786-1855

妊婦を対象としたRSウイルス感染症予防接種（母子免疫ワクチン）が、予防接種法に基づく定期接種に位置付けられました。妊婦がワクチンを接種することで、母体内に抗体が作られ、胎盤を通じて赤ちゃんに抗体が移行します。生後6か月ごろまでの赤ちゃんのRSウイルス感染による下気道感染症（気管支炎・肺炎など）を予防するワクチンです。

妊婦健診を受けている産婦人科医に、RSウイルス感染症の予防接種を受けることについてご確認のうえ、接種の判断をしてください。

<b>対象者</b>	接種日に市内に住所がある人で、 <b>妊娠28週0日から36週6日</b> までの妊婦				
<b>ワクチンの種類</b>	組換えRSウイルスワクチン（商品名：アブリスポ）				
<b>接種回数</b>	妊娠ごとに1回	<b>接種費用</b>	無料	<b>開始時期</b>	令和8年4月1日
<b>接種時の持ちもの</b>	①桶川市の予診票＊ ②妊娠中のお子さんの母子健康手帳（接種時に妊娠週数の確認があります） ③マイナンバーカードなど（氏名・生年月日・住所が確認できるもの） ＊予診票は妊娠届出時に渡します。（3月以前に届出した人には個別通知）				
<b>接種方法</b>	①RSウイルス感染症の定期予防接種についての説明書の内容を確認する。 ②妊婦健診を受けている産婦人科医に本ワクチンの接種について確認する。 ③接種希望の場合、実施医療機関に予約する。 ④接種時の持ち物を持参し、接種を受ける。				



※実施医療機関、その他注意事項などについては、市ホームページを確認してください。

## 産婦健康診査の助成回数が1回から2回に増えます

詳しくは ☎ 健康増進課 ☎ 786-1855



産後は、ホルモンバランスの変化や赤ちゃん中心の生活リズムになり、心身ともに不安定になりやすい状態です。産後うつなど、自身でも気づかないところからだの不調を早期に発見するため、産婦健康診査を受けましょう。産後2週間と1か月頃の2回、健康診査の費用の一部を助成します。

<b>対象</b>	健康診査の受診日（令和8年4月1日以降）に市内に住所がある産婦
<b>内容</b>	●基本的な産婦健康診査（問診、診察、体重・血圧測定、尿検査） ●こころの健康チェック
<b>時期・回数</b>	産後2週間と1か月頃の2回まで ※医療機関等によって、産後1か月頃の健診のみの場合もあります。
<b>助成額</b>	1回あたり上限5,000円 ※助成額を超えた分は自己負担となります。
<b>助成方法</b>	妊娠の届出時に産婦健康診査の助成券を配布します。 受診時に、母子健康手帳と一緒に助成券を医療機関の窓口へ提出してください。 ※令和7年度中に妊娠の届出をした人には、郵送で追加の助成券を順次送付しています。 ※里帰り出産などの理由で助成券が使用できなかった場合、受診日から1年以内の申請により、償還払い（払い戻し）が可能です。

〈広告〉

埼玉県中央病院は、桶川市内唯一の救急指定病院として、地域の皆様に愛される総合病院

膝に関して困ったこと、気になることがあれば  
スポーツ膝専門 何でもご相談ください！

ホームページ▼

※令和8年4月1日から、下記の診療体制になります。

	月	火	水	木	金	土
午前	内田	齋藤	/	埼玉医大	内田	第1・3・5 内田 第2・4 齋藤
午後	齋藤 13:30~16:00	スポーツ膝外来 第1・3・5 内田 第2 武井 第4 佐藤				一条 14:00~16:00

医師紹介：内田 正樹（うちだ まさき）

【専門】膝関節疾患、スポーツ医学

**4月赴任 診療開始！**

医療法人財団 聖蹟会 埼玉県中央病院 桶川市坂田1726 TEL 048-776-0022

【診療時間】 午前9時～午後5時

【受診方法】 最新情報は市ホームページで確認し、医療機関に電話のうえ来院ください。  
(医療機関の変更や当直の専門医が限定される場合もあります)

最新情報▶  
休日当番医  
休日当番薬局



情報ステーション

健康ステーション

いっしょにDOですか

まちの話題

月日	医療機関名	診療科目	電話
5日	伊奈整形外科・せほねクリニック(伊奈町)	整外/リハ	872-6500
	埼玉県中央病院	内/外	776-0022
	きたもと脳神経外科クリニック(北本市)	脳外	048-592-8808
12日	桶川日出谷診療所	整外	786-7715
	伊奈病院(伊奈町)	内/外	721-3692
	大久保医院(北本市)	内	048-591-8171
19日	おおつ消化器・呼吸器内科クリニック(伊奈町)	内/消内/呼内	748-5522
	埼玉県中央病院	内/外	776-0022
	まつざき整形リウマチクリニック(北本市)	整外/リウ/リハ/内	048-540-6463
26日	かわい眼科	眼	788-5339
	埼玉県中央病院	内/外	776-0022
	北本駅東口クリニック(北本市)	内/呼内/皮	048-593-0311
29日	伊奈中央病院(伊奈町)	内	721-3022
	埼玉県中央病院	内/外	776-0022
	桃泉園北本病院(北本市)	内/整外	048-543-1011

月日	薬局名	電話
4月の市内休日当番薬局	5日 共創未来桶川薬局	777-3008
	川田薬局メイン店	787-6616
	薬局日本メディカル桶川店	856-9041
12日	センター薬局桶川店	782-6141
	川田薬局メイン店	787-6616
	薬局日本メディカル桶川店	856-9041
19日	共創未来桶川薬局	777-3008
	川田薬局メイン店	787-6616
	薬局日本メディカル桶川店	856-9041
26日	共創未来桶川薬局	777-3008
	川田薬局メイン店	787-6616
	薬局日本メディカル桶川店	856-9041
29日	共創未来桶川薬局	777-3008
	川田薬局メイン店	787-6616
	とまと薬局	788-4601

※営業時間は各店舗にお問い合わせください。

救急相談・医療機関案内 夜間可

☎ #7119  
 ・急な病気やけがの際に医者に  
 行くべきか迷ったときの相談  
 ・診療可能な医療機関の案内  
 (歯科・精神科を除く)  
 ■相談時間：24時間・365日  
 ダイヤル回線・IP電話は  
 ☎ 048-824-4199  
 埼玉県AI救急相談  
 (PC・スマートフォン) →

小児初期救急当番医

診療日時：月～土曜日  
 午後8時～10時(祝日・年末年始を除く)  
 <当番医の間合せ>  
 埼玉県中央広域消防本部  
 ☎ 048-597-3301(24時間)

健康づくり

子どものむし歯の原因と予防



いごもをむし歯から守るには、親の管理にかかっていると、言っても過言ではありません。ここではそのための知識を身につけていただきたいと思います。

まず、乳歯は永久歯と比べ、柔らかくむし歯になりやすいため、よりケアが必要になります。そのケアとは「食生活」、「細菌を感染させない」、「歯磨き習慣」になります。

食生活とは、飲んだり食べたりすると口の中が酸性になり、歯が溶けやすくなります。時間が経つと酸性から中性に自然と戻りますが、中性に戻る前に飲んだり食べたりすると再びむし歯になります。酸性になってしまえば、だんだん食いやだらだら飲みは避け、むし歯になりやすい環境が長時間続かないように心がけよう。

とごうことです。むし歯の原因菌は親や周囲の人の唾液を介して感染します。1歳半から3歳頃に移りやすく、この時期にむし歯菌が定着してしまつてむし歯になりやすくなってしまいます。食べ物の口移しや食器・箸・コップの共有、唇へのキスも菌が移る原因です。親自身の虫歯・歯周病菌を減らし、親子共に口内環境を良好に保ちましょう。

最後に、歯磨き習慣です。お子さん自身だけでは磨き残しがどうしても多いので、親の仕上げ磨きが必要です。さらに歯科医院での歯磨き指導、定期的なフッ素塗布などはむし歯の予防に非常に有効ですので、かかりつけの歯科医院で相談してみてください。歯科医院がお子さんの歯を削る場所ではなく、むし歯を予防する場所になることを願っております。

(一社) 北足立歯科医師会

